

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【公開番号】特開2007-251961(P2007-251961A)

【公開日】平成19年9月27日(2007.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2007-037

【出願番号】特願2007-95998(P2007-95998)

【国際特許分類】

H 04 N 5/91 (2006.01)

H 04 N 7/173 (2006.01)

H 04 N 7/167 (2006.01)

G 11 B 20/10 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/91 P

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 N 7/167 Z

H 04 N 5/91 Z

G 11 B 20/10 H

G 11 B 20/10 3 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月15日(2008.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スクランブルされた映像情報または音声情報を含むデジタル情報を受信する装置において、

前記デジタル情報には、前記映像情報または音声情報をコピーすることを許すか否かを示すコピー制御情報と、前記映像情報または音声情報の保護を行うかどうかを示す第2の制御情報とを含み、

前記デジタル情報を受信する受信手段と、

受信した前記デジタル情報に含まれる前記映像情報または音声情報をデスクランブルするデスクランブル手段と、

デスクランブルした前記映像情報または音声情報を出力する出力手段と、

受信した前記デジタル情報から、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報を検出する検出手段と、前記検出手段によって検出された前記コピー制御情報と前記第2の制御情報との組み合わせにより前記映像情報または音声情報の出力の制御を行う出力制御手段とを備え、

前記出力制御手段は、前記コピー制御情報がコピーを制限している場合、及び、前記コピー制御情報がコピーを制限していない場合、前記第2の制御情報が保護を行うことを示している場合には、前記映像情報または音声情報を暗号化して出力することを特徴とするデジタル情報受信装置。

【請求項2】

請求項1に記載のデジタル情報受信装置において、

前記出力手段は、前記映像情報または音声情報をコピー制御情報を付加して出力すること

を特徴とするディジタル情報受信装置。

【請求項3】

請求項1または2に記載のディジタル情報受信装置において、

前記ディジタル情報はディジタル放送信号であることを特徴とするディジタル情報受信装置。

【請求項4】

スクランブルされた映像情報または音声情報を含むディジタル情報を受信する方法において、

前記ディジタル情報には、前記映像情報または音声情報をコピーすることを許すか否かを示すコピー制御情報と、前記映像情報または音声情報の保護を行うかどうかを示す第2の制御情報とを含み、

前記ディジタル情報を受信し、

受信した前記ディジタル情報に含まれる前記映像情報または音声情報をデスクランブルし、

デスクランブルした前記映像情報または音声情報を出力し、

受信した前記ディジタル情報から、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報を検出し、前記検出された前記コピー制御情報と前記第2の制御情報との組み合わせにより前記映像情報または音声情報の出力の制御を行い、

前記コピー制御情報がコピーを制限している場合、及び、前記コピー制御情報がコピーを制限していなくても前記第2の制御情報が保護を行うことを示している場合には、前記映像情報または音声情報を暗号化して出力することを特徴とするディジタル情報受信方法。

【請求項5】

請求項4に記載のディジタル情報受信方法において、

前記出力される映像情報または音声情報にコピー制御情報を付加して出力することを特徴とするディジタル情報受信方法。

【請求項6】

請求項4または5に記載のディジタル情報受信方法において、

前記ディジタル情報はディジタル放送信号であることを特徴とするディジタル情報受信方法。

【請求項7】

映像情報または音声情報を含むディジタル情報を送信するディジタル情報送信方法において、

前記映像情報または音声情報をコピーすることを許すか否かを示すコピー制御情報と、前記映像情報または音声情報の保護を行うかどうかを示す第2の制御情報とを生成し、前記映像情報または音声情報をスクランブルし、

スクランブルされた前記映像情報または音声情報、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報をディジタル情報として送信し、

前記コピー制御情報と前記第2の制御情報は、組み合わせにより、前記コピー制御情報がコピーを制限している場合、及び、前記コピー制御情報がコピーを制限していなくても前記第2の制御情報が保護を行うことを示している場合には、前記映像情報または音声情報を受信して出力する時に暗号化を行って出力することを示す情報を特徴とするディジタル情報送信方法。

【請求項8】

請求項7に記載のディジタル情報送信方法において、

前記ディジタル情報はディジタル放送信号であることを特徴とするディジタル情報送信方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ディジタル情報受信装置、ディジタル情報受信方法およびディジタル情報送信方法